

宮崎県こども地球温暖化防止活動推進員事業



平成22年度の実施校

宮崎市立 宮崎小学校 4年生	門川町立 門川小学校 6年生
宮崎市立 東大宮小学校 6年生	川南町立 山本小学校 5～6年生
都城市立 木之川内小学校 3～6年生	三股町立 勝岡小学校 6年生
延岡市立 延岡小学校 6年生	高千穂町立 上野小学校 6年生
日南市立 細田中学校 2年生	小林市立 野尻中学校 1年生

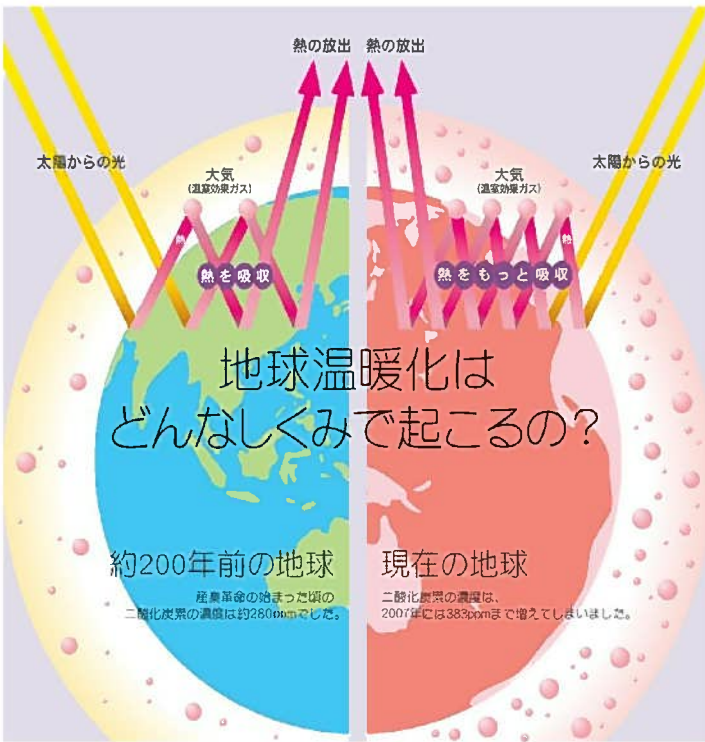
主催:宮崎県環境森林課

企画運営:特定非営利活動法人H-imagine(ひまじん)× 特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

連絡先:〒880-0032 宮崎市霧島4丁目106番地ESORA内 0985-29-4620

協力:宮崎県地球温暖化防止活動推進センター

ちきゅうおんだんか
地球温暖化とは…



ちきゅう たいき おんしつこうか
地球をつつんでいる大気には、「温室効果ガス」とい
たいよう そぞ ひかり
って、太陽からふり注いでくる光によってあたためられ
ちきゅう うちゅう ほうしゃ
た地球から宇宙にむかって放射される熱の一部を
きゅうしゅう ちきゅう おんど にんげん せいかつ おんど
吸収し、地球の温度を人間が生活しやすい温度にし
てくれているガスがふくまれています。

ちきゅう さむ
このガスがないと地球はとても寒くなって、生き物が
し
死んでしまいます。

おんしつこうか 心 ちきゅう
でも、温室効果ガスが増えすぎると、地球をあたたか
くしすぎてしまいます。

ちきゅうおんだんか
これが「地球温暖化」です。
おんしつこうか ちきゅうおんだんか
温室効果ガスにはいろいろありますが、地球温暖化
えいさつ にさんかたんそ
に一番大きな影響をおよぼしているのは二酸化炭素
の増えすぎだと言われています。

きしやうちやう はっぴやう
気象庁の発表によると

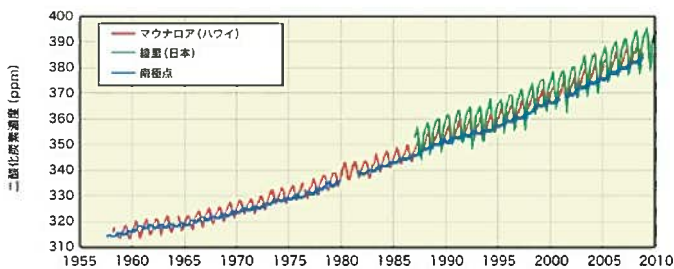
2010年の世界の平均気温は、^{へいさんきおん} 平年よりも 0.36℃ 高く、1891年以降では、2番目に高くなる見込みです。

2010年の日本の平均気温は、^{へいさんきおん} 平年よりも 0.85℃ 高く、4番目に高い温度となる見込みです。

日本の平均気温は、100年あたり ^{わりあい じやうしやう} 1.15℃ 割合で上昇しています。

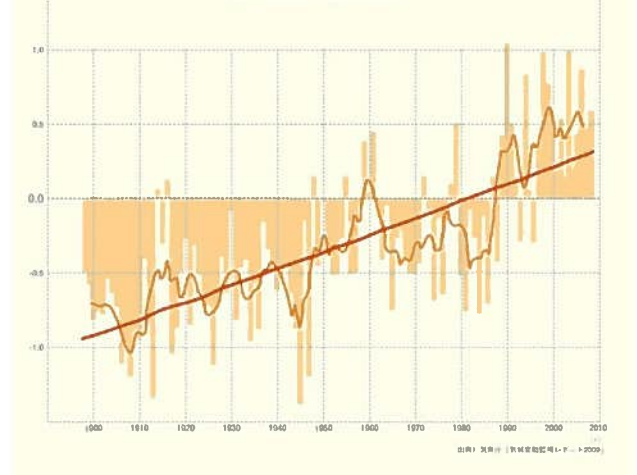
特に 1990年代以降は、^{いこう} 高い気温となる年が多いようです。

大気中の二酸化炭素濃度の経年変化 (過去50年)



出典) 気候変動監視レポート2009

日本における年平均気温の変化
(1898年~2009年)



出典) 気象庁 | 気候変動監視レポート2009

図：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト

(<http://www.jccca.org/>) より

平成22年度のワークショップ

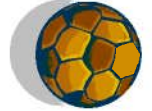
木の吸収量測定ワークショップ



学校にある木がどのくらい二酸化炭素を吸収しているかを測定するワークショップ。グループごとに学校にある木の幹の太さを測定することによって、その木についている葉っぱの面積をより計算します。葉の面積に係数をかけると、学校にある木が1年間に吸収している二酸化炭素の量（1平方メートルあたり約2.6kg）がわかります。

目に見えない二酸化炭素を数字で考えることにより、地球温暖化への意識を高めめます。

二酸化炭素1kg は約500L



サッカーボールでいうと約100個ぶんの体積になります。

(こどもたちの感想)

- ・学校にある木がこんなに二酸化炭素を吸収しているとは思わなかった。
- ・木にはいろいろな種類があることがわかった。
- ・これから、(地球温暖化を防止するために)自分にできることを取組みたい。

マインドマップ



「地球温暖化」からイメージする言葉を模造紙の上に樹形状につなげていくワークショップ。3～6名程度のグループになり、1枚の模造紙に「地球温暖化」からイメージする言葉を連想ゲームのように書き出していきます。

たとえば…

地球温暖化→あつい→とける→アイス→もったいない…etc.
関係ないと思っていた事が、実は根っこの部分でつながっていたりすることがわかります。

このワークショップは子ども達に自由な発想で地球温暖化について考えてもらい、その中から、自分たちにできることを見つけて、地球温暖化を身近な問題として意識し、取組みにつなげてもらいます。

風が吹けば桶屋がもうかる…
地球温暖化も経済活動による二酸化炭素の増加が一番の原因と言われてはいますが、誰も地球温暖化を起こそうと思っただことではありません。

(こどもたちの感想)

- ・地球温暖化はいろいろなことがつながるなと思いました。
- ・簡単で、おもしろくて、わかりやすかった。
- ・他の班のマインドマップを見るのが楽しかった。

チェックシート

地球温暖化を防止するために自分たちでできることを、一覧表の中から5つ選んで1週間取組んでもらいました。強制的ではなく自主的に取り組むこととし、実行できれば「○」できなければ「×」というふうにチェックシートに記入して、一人ひとりにチャレンジしてもらいました。

一覧表には、地球温暖化を防止するための取組、それをするにより削減できる二酸化炭素の量が書いてあります。例えば、「風呂の残り湯を利用し、シャワーを使わない」「夏の冷房時の設定温度を26度から28度に2度高くする」「マイバックをもって買い物に行く」などいろいろな項目があり、車の運転で「アイドリングを5分短くする」など、子ども達だけではできない項目もあり、家族ぐるみで取組んでもらえる内容になっています。

今回のチェックシートの取組みでは

一週間で一人平均約**4kg**の二酸化炭素を削減できました。
体積でいうと、2,000L（サッカーボール400個分）です。

参加児童数は約620人でしたので、

$620人 \times 4kg = 2,480kg$ の二酸化炭素を削減できました。

この取組みを1年間（52週）続けると、

$2,480kg \times 52週 = 128,960kg$ （約130t）の二酸化炭素を削減することができます。

一人ひとりができることは小さいことですが、

皆で協力して継続して行うことにより、大きな目標を達成することができます！

わたしたちは地球温暖化を防止するために世界の国々と約束をしました。

1990年に排出していた二酸化炭素の量を基準として、2012年までに6%削減しなくては

なりません。

環境省による2009年の排出量の速報値では

ようやく基準年を4.1%下回りました。

約束した6%まで、もう一息です。

2020年までに基準年より25%削減するという

新たな目標もあります。

皆で協力して、美しい地球を未来に渡しましょう！

日本の約束・みんなの約束

